

読みたい心に火をつけろ！ — 学校図書館大活用術

木下 通子 著

岩波書店（岩波ジュニア新書）2017年

「読みたい心に火をつけろ！」何と刺激的なタイトルでしょう。サブタイトルに「学校図書館大活用術」と書かれています。作者である埼玉県の高校に勤めている学校司書さんが、火付け役なのです。

商業高校に勤めている時、「どうせうちの生徒は本を読まないから」と利用する生徒だけを相手にしていたそうです。全国大会に参加して、先輩から「貸出が増えると、見える世界が変わってくるよ」とアドバイスをされ、夢中で「おもしろそう」と思う実践を取り入れてきました。そして、全校生徒を巻き込む大きな出来事に会います。それは「ビブリオバトル」でした。ビブリオバトルは、先生や生徒、他校、図書館、地域の本屋までも参加する大きなイベントに発展していきました。「埼玉県高校図書館フェスティバル」「埼玉県高校図書館司書が選んだイチオシ本」など日々の図書館でのやりとりから、学校、地域へと読書を通じて広がって行く様子が具体的に書かれています。「読む」ことによって「人」と繋がっていく、その面白さと楽しさがあふれています。もちろん、「読む」ことが苦手な人へのアドバイスもあります。

学校司書がいると、「本」や「人」とこんなに素敵な出会いが出来るのです。読書や図書館に関わる人におすすめです。

鈴木 研（福岡女子短期大学非常勤講師）